

- 一宮市には森林がないことから、公共施設における木造化・木質化や、木製備品の調達等による木材利用の促進、木の育の機会の創出といった普及啓発に取り組むこととしている。
- このため、令和6年度においては、いちのみや駅ナカプラザの開設に伴い設置する備品に、国産木材を材料として使用した。

□ 事業内容

一般旅券発給事業（いちのみや駅ナカプラザの開設に伴う 木製カウンター・ベンチ等の設置）

- ・ 駅ナカの便利さを生かした行政窓口の拠点として、新しく「いちのみや駅ナカプラザ」（パスポート及びマイナンバーカード窓口）を開設するに当たり、国産木材を使用したカウンター・ベンチ等を調達・設置した。

【事業費】1,529千円（うち譲与税1,529千円）

（譲与税は、国産木材を使用した備品購入に係る部分に充当）

【実績】受付カウンター4台、記載台2台、待合ベンチ2台を設置

□ 取組の背景

- ・ 開設に向けて、駅ナカの雰囲気と調和した景観を創出するため、照明器具やサイン看板の取替等の施設整備を進めていく中で、窓口に必要な備品についても景観に配慮したものを新調することとした。

□ 工夫・留意した点

- ・ 施設整備の一環として木製備品を設置することにより、駅ナカの景観にふさわしい明るさや親しみやすさが醸成されるようにした。
- ・ カウンター・ベンチ等を木製とすることで、木のぬくもりや優しさを利用者が目にして、肌に触れて感じられるようにした。

□ 取組の効果

- ・ 駅ナカの施設としてふさわしい景観とする点で一役買い、駅利用者の目にも留まり、気軽に立ち寄ってもらえる窓口となった。

※令和6年度窓口取扱件数（令和6年6月3日～開設）
19,222件

◇ 基礎データ

①令和6年度譲与額：42,805千円		②私有林人工林面積（※1）：0ha	
③林野率（※1）：0%	④人口（※2）：380,073人	⑤林業就業者数（※2）：1人	

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より



（受付カウンター）



（記載台）



（待合ベンチ）